



6 6 今年も最高のできばえ 糖度16 銚子メロン初出荷

銚子メロンが初出荷を迎えました。「春先の天候に恵まれてできは最高」と銚子メロン組合の埴福治組合長。検品や箱詰めのもの、この日は2,650ケースが首都圏の市場に出荷されました。糖度16を誇るアムスを中心に7月末まで出荷が続きます。



5 25 旧八中が複合施設に変身 芸術村でオープニングイベント

地域交流センター・銚子芸術村のオープニングイベントで、利用者や地元の皆さんが歌やダンス、鳴り物を披露。館内には遊具や絵本800冊を備えたこどもルーム、ジオパークミュージアムなどがあります。ギャラリーでは9月末まで金子周次展を開催中。



6 10 作ってみようふるさとの味 椎柴小でしょうゆづくり体験

椎柴小で4・5年生30人が宝醤油の職員に教わってしょうゆを仕込みました。しょうゆは2月ごろ圧搾、完成予定です。市教育委員会はヤマサ醤油、ヒゲタ醤油、宝醤油の協力で昨年からの市内全小学校を対象にしょうゆづくりの体験学習を実施しています。



5 26 こりゃーめでたい! 餅まきに大興奮 きんせい丸新造船2隻がお披露目

銚子漁港第3卸売市場で2隻の新造船、第八きんせい丸と第二十一きんせい丸がお披露目されました。船主や乗組員たちが鮮やかな大漁旗で飾られた船の上から、お祝いに訪れた多くの人たちに餅やお菓子をまきました。



6 14 5中でオリンピック教室開催 最後まで諦めない大切さを伝授

「オリンピックの価値」を伝え今後活かすための授業をフィギュアスケートの小塚崇彦さんとセーリングの小菅寧子さんが2年生を対象に行いました。戦略を立て結果を競う運動の授業では、小塚さんと一緒にジャンプに笑顔がはじけました。



5 28 目指せ! 東京2020パラリンピック 渡邊紫帆さん出場に意欲

2012年ロンドンパラリンピック陸上競技に出場した銚子在住の渡邊紫帆さんが市役所を訪れ、東京パラ出場への意気込みを語りました。渡邊さんは走り幅跳び(視覚障害=全盲・弱視)への出場を目指します。がんばれ! 渡邊選手!